

地域の声動き出す ～地域福祉座談会～



「だれもが安心して健康で暮らせる北区」を目指し、北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021(北区地域福祉計画・地域福祉活動計画)を進めています。地域福祉活動計画は、地域住民が主体となって進める地域福祉の取り組みをまとめたものです。地区ごとに座談会を開催し、今年度の取り組み状況や課題、次年度に向けて今後の活動のあり方などを話し合いました。

本崎地区座談会では、認知症の理解を深める講座開催や地域間交流などの具体的な取り組みについて発信があり、地域でできる工夫や目指す姿を見据えた、前向きな意見が共有されました。

見守り委員会を中心とした見守り活動や、寒の神などの今も続いている多世代交流行事を継続して、より一層推進して取り組んでいくという、来年度に向けた地域活動への想いを確認できました。

地域福祉の取り組みは、特別なことをする必要はありません。あいさつや身近な活動への参加など、一人ひとりの行動が支え合いの力になります。北区社会福祉協議会では、今後も地域の皆さまとともに地域福祉活動を進めてまいります。

北区介護支援センター

当センターでは、ケアマネジャー4名が、介護保険利用のご相談から、介護申請の手続きやご本人及びご家族の生活の意向を尊重しながら、ケアプランを作成し在宅生活の支援をさせていただきます。

要介護、要支援の申請の相談・手続き

介護保険利用のご相談及び申請手続きを支援いたします。(申請時は、介護保険被保険証が必要です。)

ご契約・ケアプランの作成

ご本人・ご家族の生活の意向を尊重しながら、ケアプランを提案し、よい良いサービスの提供をチームで行います。

地域の皆様の介護のお困りごとなどに相談、対応させていただきます。

【問い合わせ先】北区介護支援センター ☎025-386-2889

デイサービスセンターさわやか

自分らしい生活をこれからも続けていけるように、自立支援・重度化防止に取り組んでいます。デイサービスがどんなところが気になる方は、ぜひお問い合わせください。体験利用も可能です。

ボランティア活動をしてみたい方も、お気軽にご相談ください。



【問い合わせ先】デイサービスセンターさわやか ☎025-384-7511

北区訪問介護センター

空いている時間活かせませんか?

ホームヘルパー大募集

利用者様に寄り添って「その人らしさ」を再現し、自立のお手伝いをするお仕事です。ありがとうの言葉がたくさん聞けるお仕事です。週1回からでもOK!自分の生活スタイルに合わせて一緒に働いてみませんか。

賃金:時給1,110円+介護職員処遇改善金 年齢:69歳以下

待遇:有給休暇、時間手当、待機補償、交通費等、支給基準による、ユニフォームやエプロン貸与

資格:介護福祉士/介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)

【問い合わせ先】北区訪問介護センター☎025-384-6699



自治会長 リレートーク

太夫浜自治会長(太夫浜自治会区長兼務)

目指すは
『仕事をしながら出来る
自治会活動・組織づくり』

田中隆志さん(66歳)
任期:R6年度～R7年度の2年間

- 【太夫浜自治会(第1～第4自治会)の概要】
- 会長:4名(区長1名) 評議員:6名・会計:1名 会計監査:2名
- ※役員選出方法:会議出席者による選挙 ※任期:2年

まずは自己紹介をお願いします。

私は太夫浜で生まれ育ちました。仕事の関係で一時期県外に出たこともありますが、30歳になる前に地元へ戻ってきました。太夫浜の好きなのは、何といっても小学校の頃から泳いでいた海です。休日は山や自然の中を歩くことが好きで、少し時間があれば車に乗って西へ東へと出かけています。

自治会長になったきっかけを教えてください。

会議の出席者の中で選挙が行われ、その結果、自治会長に選ばれました。最初の年は仕事と自治会活動の両立が難しく、特に自治会の会議は平日が多いため、会議を休むか仕事を休むかの選択に悩み、どちらにしても申し訳ない気持ちでした。

実際に自治会長を務めてみて、良かったと思えることはありますか。

昔からの村なので、住民の家族構成などもよく分かります。地域の困りごとを行政などによって解決できたり、地域の方から声をかけていただけたことが、何より嬉しいですね。

自治会活動で負担を感じることはありますか。

世代交代で自治会長を束ねる区長の役が突然自分に回ってきました。自分ではまだ“若造”だと思っているので、地域を任せられる重責を強く感じています。だからこそ、一人で抱え込まず、周りの方々に協力してもらいながら、うまく役割分担をするようにしています。

これからの自治会活動をどのように考えておられますか。

目指しているのは「仕事をしながらでも続けられる自治会活動・組織づくり」です。

今後自治会長を担われる方へのメッセージをお願いします。

自治会長の役割に押しつぶされないように。あまり考えすぎずに、まずは、地域の方々の声に耳を傾け、何を求めているのか、何に困っているのか聴くことが大切だと思います。そのため、散歩したりしながら地域の人に声をかけたり、相談しやすい関係づくりや雰囲気づくりができればいいと思います。

助成金を活用して、地域のつながりを広げてみませんか

北区社協では、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進める自治会・町内会や団体の活動を応援しています。

今回はその一例として「地域ふれあい助成事業」をご紹介します。

■ 地域ふれあい助成事業

地域の身近な交流や見守り活動などに活用できる助成です。

【助成A:多世代交流】

顔の見える関係づくりや、ボランティアの育成につながる交流活動(例:お楽しみ会、祭り、清掃活動など)

【助成B:見守り・生活支援】

高齢者世帯の見守りや、ゴミ出し・除雪などの生活支援を通じた見守り活動

【助成C:居場所づくり】

子どもから高齢者までが集える「地域の居場所」や、そのきっかけとなる取り組み

- ◆自治会・町内会、地域団体などが対象
- ◆活動内容や規模に応じて助成額が決まります

詳しい内容は、毎年4月に自治会・町内会長あてにお送りしている「助成事業の手引き」をご覧ください。北区社協へご相談ください。

※この助成金は、社協会費および共同募金を財源としています。

ボランティアカフェ

ボランティアを始めてみたい方、病気が障がいのある方などが、広報紙の折り込みや使用済み切手の整理などの簡単な作業を通して、交流を楽しみながら自信を深める場です。

あたたかい雰囲気の「ボランティアカフェ」で、あなたの“社会参加の第一歩”を踏み出してみませんか?

会場:北区東栄町1-1-35 豊栄老人福祉センター1階会議室あやめ
日時:毎月第4木曜日 午前10:00～11:30



10年後の地域の安心を目指して



コミュニティ木崎村見守り委員会
委員長 頓所 勲 さん



～ コミュニティ木崎村見守り委員会の取り組み ～

コミュニティ木崎村見守り委員会は木崎地区の福祉の安心安全のための取り組みとして設立され、6年目を迎えました。今年度の学習会では、高齢者の見守り活動のマニュアル案を作成し、委員と住民から「ぜひこれを活用したい」という声をいただきました。

頓所委員長は、「このマニュアル案は、来年度までに完成版をすべての自治会・住民へ届けたい。この活動が住民にとってより身近なものになってほしい」と熱く語っておられました。

顔を合わせることから始まる見守り活動

横土居自治会では、組長が高齢者のお宅へ配布物をお届けする際、顔を合わせて手渡しするようにしています。

直接お会いしてお渡しすることで、いつもと違う様子に気づくことができ、気になることがあれば、周囲の方と確認合っています。見守り活動マニュアル案には、見守りを行

う際の留意点がまとめられています。日々の活動の参考として、ぜひ活用していただきたいと、見守り委員会では考えています。

木崎地区の未来については、地域福祉座談会でも話し合われています。

4面をご覧ください。

・10年後の地域の安心を目指して
～コミュニティ木崎村見守り委員会の取り組み～

・新潟市社会福祉協議会会費のご報告
・赤い羽根共同募金実績報告
・善意のご寄附
・社会福祉協議会表彰者
・地域のお宝再発見!
・地域のお宝紹介「アカシア会」

・地域福祉座談会
・北区社会福祉協議会介護事業所
・自治会長リレートーク
・助成事業
・ボランティアカフェ

目次

